

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金



2022年1月14日
商工中金

西中国信用金庫との共同主幹事第1号案件！ 国内最大級の木質バイオマス発電PJを企画・開発する山口大学発ベンチャー株式会社MOT総合研究所様に対し、総額25億円のシンジケートローンを組成

商工中金は、シンジケートローン等の取り組みを通じて、地域金融機関と連携し、中小企業等の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献しています。

商工中金（下関支店）は、株式会社MOT総合研究所様（本社：山口県宇部市、代表者：木村 俊之様）に対し、総額25億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金と西中国信用金庫が共同アレンジャーを務め、その組成が実現したものです。

同社は、山口大学発のベンチャー企業で、環境・エネルギー、食料・バイオテクノロジー、DX・AIソリューションなど、幅広い分野のコンサルティングを通じた新規事業の創出に取り組んでいます。同社の地域経済活性化への貢献が評価され、経済産業省が認定する地域未来牽引企業にも選定されています。

今回、同社は、大手企業とのタイアップにより、下関市内に国内最大級となる74,950kWの木質バイオマス専焼火力発電所の建設を企画、開発しました。同発電所では、バイオマスの木質ペレットのみを燃料として使用し、一般家庭約16万世帯分の年間使用量に相当する約5億2千kWhを発電する予定です。本シンジケートローンにて調達した資金は、事業主体となる長府バイオパワー合同会社様に対する出資金として活用します。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を確認し、メインバンクの西中国信用金庫とも共有。本プロジェクトが、環境負荷の低い再生可能エネルギーの普及と地域経済の活性化に貢献するものと考え、同庫と協調して本融資枠を契約しました。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまの「SDGs（持続可能な開発目標）」に貢献する取組みを積極的にサポートしてまいります。

【本シンジケートローンの概要】

| | |
|-----------------|------------------------|
| 組 成 金 額 | 25 億円 (コミット型タームローン) |
| 共 同 ア レ ン ジ ャ ー | 西中国信用金庫 13 億円 |
| 共同アレンジャー兼エージェント | 商工中金 12 億円 |
| 契 約 締 結 日 | 2021年12月29日 |



【株式会社MOT 総合研究所様の概要】

| | | | |
|-------|------------------|---------|-------------------|
| 所 在 地 | 山口県宇部市常盤台 2-16-1 | 資 本 金 | 4,500 万円 |
| 代 表 者 | 木村 俊之様 | 従 業 員 数 | 57 名 (2021年12月現在) |
| 業 種 | 新事業開発、シンクタンク | 設 立 | 2012年3月 |

【発電所建設予定地】